



Community TABIKO

**第78号**  
R2.3.10 発行

■編集・発行  
田彦中学区地域づくりの会・広報委員会  
TEL.029-274-5222 FAX.029-276-1609  
〒312-0063 ひたちなか市田彦950-128  
田彦コミュニティセンター内

田彦コミセン  検索

背景は、大島公園


2月16日(日)

**第4回 地域ふれあい 芸能発表会**

地域の方々の目ごろの十八番を披露!

地域の皆さんの渾身の発表があり、感動の4時間を楽しみました。抽選会は豚ロース1kgなど大盛り上がりでした。





田彦小ゲームクラブ活動  
囲碁愛好会 大山 満

田彦小ゲームクラブ活動  
田彦小ゲームクラブ活動として活動しています。今回、小学校のゲームクラブで囲碁・将棋を教えることになりました。囲碁のルールに則って、囲碁を楽しめる仲間を増やすという、そんな気持ちで、田彦小ゲームクラブ指導に参加させて頂きました。卓球・将棋・囲碁等、十代でトップレベルの活躍をしている人がいます。各個人の趣味個性に応じた喜び・楽しみのグループ活動の中で色々な能力・知識が育てられる場となればと思っています。

囲碁という遊びを通じて、今一番大事な価値あるものは何か? いろいろな選択肢の中から、自問自答し判断選択する、そんな能力を育てることの手伝いが出来たかなと思っています。

田彦小ゲームクラブ活動

田彦小ゲームクラブ活動  
田彦小ゲームクラブ活動として活動しています。今回、小学校のゲームクラブで囲碁・将棋を教えることになりました。囲碁のルールに則って、囲碁を楽しめる仲間を増やすという、そんな気持ちで、田彦小ゲームクラブ指導に参加させて頂きました。卓球・将棋・囲碁等、十代でトップレベルの活躍をしている人がいます。各個人の趣味個性に応じた喜び・楽しみのグループ活動の中で色々な能力・知識が育てられる場となればと思っています。

囲碁という遊びを通じて、今一番大事な価値あるものは何か? いろいろな選択肢の中から、自問自答し判断選択する、そんな能力を育てることの手伝いが出来たかなと思っています。

皆さん、あやとり、お手玉、だるまおとし、おはじき、めんこ、はねつき、けん玉、こま、竹とんぼなど遊んだことがありますか。田彦小では今年も1年生対象に、正月遊びや伝承遊びについての技や知恵のすばらしさに気づくことを目的として2時間半の昔遊び授業を行いました。お母さん方、先生、そして竹とんぼを手づくりする福田さんなど地域ボランティアが指導します。中には、もしもしかめよを唄いながら連続けん玉の出来る天才1年生もいました。感想文には、だるまおとしがよくできて、ほめられてうれしかったです。めんこがはじめてだったけどできてよかったです。など楽しんだことが書かれています。田彦小の素晴らしい取り組みと、地域の皆様への参加をありがとうございました。(編集子)



めんこ



あやとり

**子ども目線での部会活動**

一月十一日、地域ふれあいスキーが暖冬の影響を心配されましたが無事に終了できました。部会では夏のふれあいキャンプ、毎月の読み聞かせ、冬のスキーといった行事を通じ、田彦の子どもたちや、小中学校の先生、地域ボランティアとの交流を深めています。事業を継続するに当たり意識していることは、安全はもちろんですが、子ども目線を大切に、日常を離れてチャレンジしてみたいことへのお手伝いと地域の大人と顔見知りになる環境づくりを目指しています。

子ども目線での部会活動

**地域の力**

地域の安全・安心のため、日ごろの活動が評価され、以下の方々が表彰されました。

今後とも健康に留意して益々のご活躍に感謝いたします。

- ・平野 勤様
- (関東防犯協会連絡員協議会表彰)
- ・横須賀 長二様
- (県防犯協会理事表彰)
- ・田彦中学区防犯パトロール隊 (県防犯協会表彰(団体))
- ・ひたちなか地区防犯協会防犯功労者表彰
- ① 田彦中学区(青色) 防犯パトロール隊員の方々(7名)
- ② 自治会自主防犯パトロール隊の方々(25名)

**編集後記**

二〇二〇年、17年ぶりに「私の住みたい街」を特集しました。大人ばかりでなく小学生からも未来を期待する原稿を頂きました。原稿をお寄せくださった皆様に感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の不安も広がり、マスクを手放せない毎日が続きます。皆様には、健康管理に留意されこの季節を乗り切られることを祈念いたします。

実施日	主な行事
1月11日	地域ふれあいスキー
1月25日	環境講座
2月 1日	田彦地区交通安全大会
2月 8日	文化教室(座学)
2月16日	地域ふれあい芸能発表会
2月22日	環境講座(防災)
3月26日	コミ連絡協議会会長会議
4月18日	地域づくりの会総会



安全安心の街

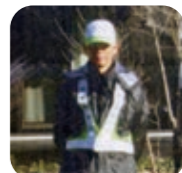


田彦西自治会 横山 司

自治会では皆様と共に集い共同で行う事業を通じて地域住民の親睦を深め地

安全安心の為に、防犯灯の設置・防犯パトロール・防災訓練・災害時には自主防災会を組織して避難行動支援者や、一人暮らし高齢者の安否確認、他にも自然ゴミの回収・敬老会・小地域ネットワークの食事会など様々な事業や見守りを行い、地域の安全安心に努めております。よりこまやかで広範囲な自治会活動を行う為にも、多くの世帯の加入をお願い致します。今回のテーマ「私の住みたい街」とは、子供から高齢者までが安全安心を感じながら生活できる街です。皆様も自治会活動に参加して安全安心の街づくりにご協力下さい。

地域のつながりがある街



堂端自治会 山田 徹

2018年に西光地2班の班長になってから二年になろうとしています。班長になる前は自治会の行事に参加せず、何を行っているか知りませんでした。班長となって、自治会が防犯灯の設置・管理や防犯パトロールを行うなど地域の安全の確保に努めたり、高齢者との交流、市報配布等。

また、多くの自治会の方が、公園除草・ごみ拾い・花植え等に参加して自らの地域を綺麗に、安全にしようとしているのを感じました。そして、地域の方のつながりが深まり、楽しく暮せるようにと活動しているのを知ることが出来た二年となりました。今後とも自治会へのご協力よろしくお願い致します。



見守りを続けて

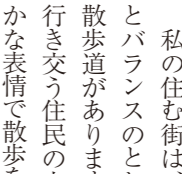


田彦東自治会 譲原 初枝

「こんにちは ゆずり原です。お変わりないですか？」 玄関前に立つて又は垣越越しに散歩の途中で、スーパーで、いろいろな場面での自然な挨拶とおしゃべり。民生委員として、ひとり暮らし高齢者の方のかかわりが六年間あり、やさしく接して戴いて感謝しております。高齢者と言っても皆さんとてもお元気です。お仕事を続けている方、ウォーキング・グラウンドゴルフ等趣味をしている方、それぞれ楽しみを持って生活しておられますが、年齢と共にやはり行動範囲もせまくなり、家の中にいる時間が増えて来る事あり、地域の人達の協力がどうしても必要になると感じます。

笑顔でいつまでも自宅で暮らしたい。共通の思いをささえあって叶えられるそのような地域であって欲しいと願っています。

文化を大切にしている街



西大島自治会 新原 正行

私の住む街は、近くに大きな池とバランスのとれた樹木に満ちた散歩道があります。日々の散歩で行き交う住民の方々は、皆、穏やかな表情で散歩をされています。自治会主催の行事にも、住民の多くが年齢問わず参加されている姿は、他の街から移り住んできた者にとっては、コミュニティの息づく街として映ります。

今日、荒んだ世情の一面を報じる記事が報道で取り上げられていますが、私たちの住む街の穏やかな風景は、そこに住む人々の互いを思う気遣いから生まれているでしょう。恒例行事の秋の運動会、高齢者を祝う会、独り暮らしの方をねぎらう会等々は、世代を超えて引き継がれてきている歴史が支えているこの街の文化です。



終の棲家



大島公園西自治会 樋口 治

水戸市から田彦に移住して、三年が経ち、縁あつてこの地に決めて、本当に良かったと、夫婦共に喜んでおります。少しばかりこちらの自治会のお手伝いをし、色々な行事にも参加でき、ネットワークが広がったと思っております。住んでみて、ここが環境的にとても良い所だと実感しています。スーパーやコンビニ、病院が近くにあり、車の運転も大変便利で助かっています。特に近くの大島公園の季節毎の変化は楽しいものです。公園内の林と池が色々の表情を見せてくれて、新緑の頃の木々の色どりの美しさや初夏の林を通って来る爽やかな風。池に集まる多くの野鳥。冬には白鳥を見るのは楽しいものです。昨年の初夏に一羽のカワセミを見つけた時は、驚きました。公園の駐車場の脇にある山桜が、今年も満開に咲くのを楽しみにしています。これからも地域の皆さんと一緒に楽しく過ごしてゆきたいと思っております。今日このごろです。

私の住みたい街 17年前の2003年、本誌は「私の住みたい街」を特集しました。当時、田彦小三年石井なつみさんは、わたしは、広い公園のある町がいいです、と。そして17年後の現在、田彦人はどんな街に住みたいのでしょうか。本号では子供会と大人から寄稿頂きました。伸びゆく田彦を感じられると幸いです。自治会マップ

安心・安全な街 光陽子ども会(公園西) 鈴木 絆那

やさしい街

かがやき子ども会(田彦西) 三年 藤咲 希彩



私が住みたい街は、赤ちゃんからお年よりまで、思いやりを持ってやさしく声をかけ会え、住んでる人があたたかい気持ちになれるみんなにやさしい街です。

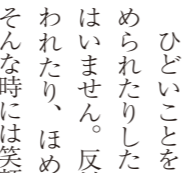
私はなかのよい友だちとならあやさつしたりできますが、知らない人からあやさつをされても、あやさつを返したり、自分から声をかけることができます。

お母さんは、知らない人でもおつうに話したり、困っている人には声をかけたりしています。私もお母さんみたいに、知らない人もあやさつしたり、困っている人を助けたりできるようにになりたいです。

みなさんもぜひ、やさしい声をかけてみてください。そうすれば、あたたかい気持ちになれるやさしい街になると思います。

笑顔あふれる街

房子ども会(堂端) 甲田 大智



ひどいことを言われたり、いじめられたりしたら、笑顔になる人はいません。反対にいいことを言われたり、ほめられたりしたら、そんな時には笑顔になります。

学校では、いやなことを言う「ちくちく言葉」ではなく、いいことを言う「ふわふわ言葉」を使うと教わりました。大人も子どもも、みんなでいい言葉を使おうと気を付けたら、いじめもなくなつて、みんな笑顔になると思います。

みんなが笑顔の街は、きっと誰も住みたいと思います。だから僕も相手も笑顔でいられるように、いい言葉を言うようにしていきたい。お母さんをお願いします。僕が笑顔でいられるように、あまり怒らないでください。



広いあそべる場所がほしい

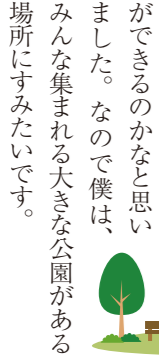
つばさ東子ども会(田彦東) 古屋 健斗



僕の住みたい街は、広い公園があり、サッカーや野球などボールを使い友達と走り回れる場所が欲しいです。

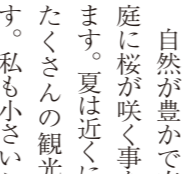
なぜなら家の近くの公園は、ボール遊び禁止で友だちと走り回る事しか出来ないのです。おじいさん、おばあさんも広い公園があれば、公園の辺りを散歩したり、グランドゴルフが出来るので、とても健康的になるのではないかと思います。

その公園には緑がたくさんあり季節ごとの花が咲く木を植えればお花見ができるので小さい子どもたちも散歩ができるのかなと思えました。なので僕は、みんな集まれる大きな公園がある場所にすみたいです。



ふれあいのある街

大島西部子ども会(西大島) 大高 結菜



自然が豊かで春は、小学校の校庭に桜が咲く事を楽しみにしています。夏は近くに海水浴場があり、たくさんのお客が来たりします。私も小さいころから海水浴を楽しんでいました。秋は、通学などの際に、公園の近くを通ると、キレイに紅葉が色づいていて秋を感じます。冬は大島公園などに白鳥が行き、冬でしか見られない白鳥たちを生で見ると感動しました。

私が所属している金管バンド部では地域の方とふれあえるイベントが多くあります。たとえば敬老会では、金管の演奏を聴いていただけでとてもうれしく思っています。たくさんの人々とこれからの交流して行きたいなと思っています。



安心・安全な街

光陽子ども会(公園西) 鈴木 絆那



私は、学校から帰ってきて、一人で歩いて親せきの家に行く日があります。暗くなるのが早い冬や、不しん者情報が出た時は、一人で行くのが少しこわいと思う時があります。だから、不しん者のいない安全な街に住みたいです。そのためには、地域の人がコミュニケーションを取り合うことが大切だと思うので、私は近所の人にあいさつをしようと思います。

親せきの家に行く時は大島公園を通るのですが、私は公園の中を横切っていくのが好きです。公園には大きな池があって、木や花の自然もあって、冬には白鳥がいて、お散歩している人や遊んでいる子どもたちもいて、私の好きな風景です。この風景がいつまでもこの街に残っていてほしいです。

